

* こども110番からの報告 *

9月6日(火)に、多摩市役所で第3回 こども110番連絡協議会が行われ、参加してきました。

多摩中央警察署の方より、①子ども・女性に対する犯罪について、②ト一横界限について、③災害時の心がけ、の3つのテーマで行われました。

①子ども・女性に対する犯罪について

- ・ 昨年に比べて、今年の1～9月まで公然わいせつや付きまとい事案が減少している。
- ・ 皆さんの日頃の防犯活動のおかげで防犯意識が高くなっている。
- ・ 多発する場所は鶴牧、落合、永山、貝取。
- ・ 6月に貝取で幼い子どもが大人にトイレに連れ込まれる事件あり
- ・ デジポリスに新機能追加あり、活用して欲しい。
- ・ 基本の《いかのおすし》徹底！！

覚えよう！！ 『いかのおすし』



②ト一横界限について

- ・ 自由を求めて集まっている緩いコミュニティで、援助交際や大人たちが利用して犯罪に巻き込まれたり、自殺を図ったりするなどの危険性がある。
- ・ 集まっているのは中高生だけでなく、小学生高学年もいる。中には、多摩市在住の子どももいる。
- ・ 今年7月に一斉補導を行っているが、一昨年に比べて3倍増えている。
- ・ ト一横に集まる多くは学校や家に居場所がない子どもである。
- ・ 存在意義を求めているので、ちょっとしたことにも気にかけてほしい。
- ・ 夏休み明け1ヶ月は不安になる時期、家出や犯罪に巻き込まれやすくなるので、特に気をつけてほしい。